



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は急伸しました。朝方は一時 105.73 円まで値を下げる場面もみられましたが、昨日安値の 105.66 円が目先の目処として意識されたほか、「お盆休み中ではあるが、一応ゴト一日だった」ことから 106.03 円まで買い戻されました。その後は米 10 年債利回りが 1.5438%まで低下幅を広げたこともあって戻りも限られていましたが、15 時 30 分過ぎにまとまった買いが入ると 106.78 円まで急伸しています。また、豪ドル円も買われる展開。7 月豪雇用統計で雇用者数が予想を上回る強い数字となったことを受けたほか、15 時 30 分過ぎから円が独歩安となった影響で一時 72.51 円まで値を上げています。日経平均は寄り付きから一時 470 円を超える下落となったものの、その後は買い戻される展開に。結局、249.48 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは底堅い動きとなっています。アジア時間は米長期金利の低下を受けて全般下値を切り上げる展開。一時 1.1153 ドルまで値を上げています。市場参加者からは「米長期金利はもちろんだが、独長期金利の動きにも注意が必要だ」との声も聞かれています。ドル円は「13 日高値の 106.98 円が上値の目処」となっています。今日の経済指標では、17 時 30 分に 7 月英小売売上高が発表されます。21 時 30 分には 8 月米 NY 連銀製造業景気指数、4-6 月期米非農業部門労働生産性速報値、8 月米フィリー指数、7 月米小売売上高、米新規失業保険申請件数が予定されています。22 時 15 分には 7 月米鉱工業生産指数、設備稼働率が公表されます。23 時には 8 月全米 NAHB 住宅市場指数、6 月米企業在庫が明らかになります。翌 3 時にはメキシコ中銀が政策金利を決定するほか、5 時には 6 月対米証券投資動向が発表されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	106.78	105.73	106.28	AUDJPY	72.51	71.34	72.08
EURUSD	1.1153	1.1135	1.1149	NZDJPY	68.83	68.03	68.44
EURJPY	118.98	117.78	118.49	日経平均	20419.88	20184.85	20405.65
GBPJPY	128.87	127.48	128.28	TOPIX	1483.87	1465.91	1483.85
CHFJPY	109.45	108.64	109.07	上海総合指数	2815.90	2756.83	2815.80
CADJPY	80.34	79.39	79.94	国債10年債利回り	-0.2280	-0.2420	-0.2330

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。